

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		盛岡市明るい選挙推進協議会事務局		事業コード	1128
担当課等	所属名	選挙管理委員会事務局		担当係名	
	課長名	選挙管理委員会事務局 中村俊行	担当者名	選挙管理委員会事務局 選挙管理委員会事務局	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	公正な行政事務の確保	コード 4	関連予算 費目名	一般会計 2款 4項 2目 選挙常時啓発事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 37年度～)					
事務事業の概要	明るい選挙推進協議会委員・推進員の政治選挙に対する意識を高めるとともに、各種事業を通じて市民へ明るい選挙推進をアピールし意識を高めるための事業である。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和30年代に始まった明るく正しい選挙運動の一環として昭和37年に協議会が発足した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
特になし。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	盛岡市明るい選挙推進協議会	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 構成員の数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・総会の開催 ・明るい選挙推進大会の開催 ・各種研修への参加 ・啓発資料の配布 ・機関紙の発行 ・選挙時の街頭啓発 ・推進員の委嘱 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・総会の開催 ・明るい選挙推進大会の開催 ・各種研修への参加 ・啓発資料の配布 ・機関紙の発行 ・選挙時の街頭啓発 ・推進員の委嘱	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 活動回数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	明るい選挙推進協議会委員及び推進員の政治選挙に対する意識を高めるとともに、各種事業を通じ市民へ明るい選挙をアピールし意識を高める	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 推進大会参加者数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
				B. 推進員数の設置率(=推進員数÷町内会の数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				C. 選挙の投票率 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	公正に行政事務が行われる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	行政訴訟件数(単位:件) 選挙争訟件数(単位:件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	構成員の数	人	27	27	27	27	27	27	26年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	活動回数	件	6	6	6	6	6	6	26年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	推進大会参加者数	人	186	228	230	191	191	191	26年度
成果 指標B	推進員数の設置率(=推進員数÷町内会の数)	%	86	80	90	80	85	85	26年度
成果 指標C	選挙の投票率	%	-	70.46	70	58.69	60	60	26年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	20	105	20	20	105	20	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	20	105	20	20	105	20	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	20	105	20	20	105	20	*****
	延べ業務時間数	時間	250	200	200	200	200	200	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	1,000	800	800	800	800	800	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,020	905	820	820	905	820	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 明るい選挙の推進には市民ひとりひとりの意識の高揚が欠くことのできない要件であり、市民の側から市政への参画(投票参加)呼びかけている。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 現在の事業費では今以上の向上は難しい。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 公職選挙法に基づき実施しなければならない啓発活動の一環である。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 財団法人明るい選挙推進協会・岩手県明るい選挙推進協議会 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 既に研修会の開催等で連携が図られている。
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在の事業費は総会等開催通知などに係る郵便料のみであり、削減の余地はない。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最低限の人件費で運営している。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 公職選挙法に基づく啓発活動の一環として行われているものである。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 公職選挙法に基づく啓発活動の一環として行われているものである。

